

新年のごあいさつ



皆様方には、健やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

本町議会に対し、日頃よりご支援、ご協力を賜わり、議員一同、深く感謝とお礼を申し上げます。

初めに、一般の新型コロナウイルスに感染された方々や、そのご家族、不安のなかにおられる皆様方に対し心から、お見舞いを申し上げます。

また、コロナ禍において、町内の医療、福祉等に従事される皆様におかれましては、多岐にわたる対応など、ご尽力に対して本町議会を代表し心より敬意と感謝するものでございます。

さて、新型コロナウイルス感染症が発生し3年が過ぎましたが、依然として収束の兆しが見えないなか、私たちの地域でも様々な方面に影響を及ぼしており、この間、議会においても活動の縮小を余儀なくされました。

こうした中でも、本町では景気対策、感染予防対策等の支援事業と並行し、人口減少対策、子育て支援、人材育成・確保、産業振興、福祉サービスなどに取り組んでおります。

それらの取り組みの多くは、第2

次「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」の計画に沿って行われていることから、この計画の評価を行い、課題の抽出・整理をし、次につなげるものが大切であると考えております。

議会においても、この「戦略推進会議」の委員に3名を選出し、計画について議員間や関係者の方々と議論を重ねておりますので、今後は執行部とも議論を深め、施策の推進につなげればと思っております。

また、「三元代表制」の一翼を担う議会として、執行部から提案された地域の活性化施策の評価・検証を行うと共に、本町が抱える様々な課題に執行部と議会が丸となり取り組んで参りますので、本年も一層のご支援ご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様の益々のご健勝とご多幸を、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年 元旦

西ノ島町議会

議長 仲吉 正

コミュニティ図書館「いしかあ屋」
ライブラリーオブザイヤー
優秀賞を受賞しました！



▲左から 町長、松浦 道仁さん（いしかあ屋を育てる会会長）、
真野 理佳さん（いしかあ屋司書）

「Library of the Year」（ライブラリーオブザイヤー）は、NPO 法人知的資源イニシアティブ（IRI）が主催して行われ、これからの図書館のあり方を示唆するような先進的な活動を行っている機関に対して授与されます。2006年から実施しており、今年で17回目になります。

第1次選考会、第2次選考会を経て、最終選考会に参加できる4つの図書館に選ばれました。そして、11月30日最終選考会が行われ優秀賞を受賞しました。他の3つの図書館は大きな市の図書館で、それにくらべていしかあ屋は小さな町の小さな図書館でした。

だが、図書館のなかった町に、町の人が参加して図書館を作りあげ、開館後も「みんなの家」として町の人のコミュニティの場、大切な居場所となっていることを評価していただきました。開館してまだ4年、ここから何が生まれるのか楽しみだという期待の声もいただきました。

全国に数多くある図書館の中から優秀賞に選ばれたことを励みに、これからも町の皆さんと一緒に、いしかあ屋が「西ノ島のかげがえのない場所」になるよう努めていきたいと思えます。

健康福祉課だより



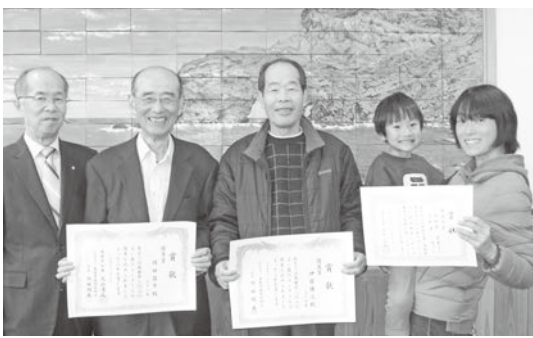
令和4年度 8020よい歯のコンクール
令和4年度 島根県親と子のよい歯のコンクール
表彰を行いました！

令和4年12月5日、西ノ島町役場にて、令和4年度8020よい歯のコンクールと令和4年度島根県親と子のよい歯のコンクールの表彰式を執り行いました。

8020よい歯のコンクールでは今年度応募総数126名の中から、本町の岡田昌平さんが県内で4名しか選ばれない優秀賞を受賞しました。また、伊藤博次さんが優良賞を受賞しました。歯で心がけていることについて、お2人とも、定期的な歯科受診をされているとのことでした。

親と子のよい歯のコンクールでは県内31名の親子が参加し、本町の柳原優美さん・琉くんが隠岐圏域で最優秀賞を受賞しました。歯で心がけていることについて、夜の歯磨きを念入りにされているとのことでした。

小さい頃からの虫歯予防・歯周病予防がいつまでも自分の歯でおいしく食べ、楽しく食事や会話ができることにつながります。皆さんも若い時からお口のケアを心がけていきましょう。



▲左から 町長、岡田さん、伊藤さん、柳原さん親子



▲県庁で内田歯科医師会会長（左）から表彰を受ける岡田さん（右）